



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 令和3年8月23日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町7丁目5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyoutu/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

「お仕事スタートアップガイダンス」へブース出展

【概要】

林業・木材産業の担い手確保に向けた取組として、「釧路地域林業・木材産業担い手確保推進協議会」と合同で、釧路明輝高校の1年生を対象とした「お仕事スタートアップガイダンス」へ出展し、林業・木材産業の仕事を紹介しました。

【実施内容】

釧路地域の12企業・団体が出展したガイダンスで、対象が高校1年生ということで、くしろ木づなプロジェクトブースでは、林業・木材産業がどのような仕事なのかを知ってもらうことを主な目的として出展しました。

今回は、林業・木材産業のしごと紹介を、釧路森林室音別事務所によりスライドを用いて説明し、北海道森林管理局の協力により「北の森漫画」を展示したほか、進路の選択肢の一つとして考えてもらえるよう「北海道立北の森づくり専門学院」の紹介を行いました。

展示としては、山の仕事で使う防護服やチェンソーを実際に着用してもらうなどの体験を行ったほか、森林ジオラマ及び釧路地域で製作された木製品などを紹介し、林業・木材産業への理解を深めてもらうことができるような展示を行いました。

ガイダンスには、明輝高校の1年生約200名が参加し、ブースを訪れた参加者は熱心に説明を聞いていたり、北の森漫画や地域で製作された木製品に興味深く見っていました。防護服やチェンソーの着用・持ち上げ体験をした参加者の感想としては、チェンソーや防護靴が意外と重たいことに驚いていました。

新型コロナウイルス感染症の終息が未だ見えない状況下ではありますが、今回は主催者側の配慮により、出展企業・団体側が不織布マスク及びフェイスシールドを着用するなど、対策を万全にして実施いたしました。

くしろ木づなプロジェクトでは、林業・木材産業の担い手を確保するため、これからも感染拡大防止に配慮しながらこのような取組を引き続き進めていきたいと考えています。

- 日時 令和3年8月19日（木）13:30-15:10
- 場所 釧路明輝高校体育館



<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、2005年(平成17年)の3市町合併により、森林面積は約10万ha(全道の市で1位)。まさに釧路市は「森林都市」。「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を2010年(平成22年)11月設置しました。これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部農林課
(担当) 神成 大輔
TEL : 0154-31-2552
FAX : 0154-31-2553